



カシナ坂だより

第34号
平成30年9月
編集発行
九頭竜厚生事業団
九頭竜ワークショップ
広報委員会
☎ 0779-87-3003



今年度は夏の猛暑を避ける為、式典・模擬店・アトラクションを体育館や食堂で行いました。

アトラクションでは「祥雲太鼓」様と当法人「太鼓クラブ」とのコラボレーションが実現しました!!

もくじ

理事長挨拶、保護者会会长・自治会会长挨拶	… 2
七瀬川柳大会入賞作品	… 2
新規利用者様・新職員紹介	… 3

福井しあわせ元気大会プレ大会、法人行事紹介	… 4～5
各事業所行事紹介	… 6～7
法人財務諸表、寄付・寄贈一覧、編集後記	… 8



今年は、冬は豪雪、

夏は「危険な暑さ」と

言われた猛暑、それに

長期間の豪雨と干ば

つ、幾つもの大型台風、

そして大地震が起き、

日本ではいつも何処かで大きな災害が起き、尊

い人命と財産をなくしています。今後の予期せ

ぬ災害が大変心配な年となりました。

我が法人でもこれまでに、寒さと豪雪、そし

て台風により大きな被害が出ました。

スプリンクラー破損、冷暖房のための空調ボ

イラー停止、除雪重機の故障、地域インフラ停

滞による影響、シャッターや屋根破損、雨水漏

水など大小様々なことが起きました。

また、つい先日は、福井県上空を通過した台風

二十一号により四時間半にも及ぶ停電も起きました。

これらの被害は、前述の大きな気象変動に加

え、建物やインフラ設備が古くなっていたこと

が主な原因で、計画的な設備の更新が大事であ

ることを、改めて痛感している次第です。

起きてしまわないと、なかなか気付かないこ

ともあります。設備の使い方や管理は、セオ

リードおり行つていないと甚大な事故を引き起

こすことに気付かされました。

このことは、日頃使っている公用車やパソコン、電化製品などの使い方にも言えることで、

今までこうだったからとか、自分の物はこう使

つっているからと思い込んでいると、知らないう

迷惑をかけてしまうことがあります。

世の中は、便利になってきている反面、複雑

にシステム化されてきて、絶えず変化して

いることを認識し、取り扱い方法は早期に熟知

しておく必要があります。

そして、基本的な日頃の管理として、清掃と

多発する災害に備えて

社会福祉法人 九頭竜厚生事業団
理事長 兼 九頭竜ワークショップ所長

五十嵐 研治郎

点検は決して手をゆるめないことがとても大事であることも、今回の被害を通じて知りました。このことは、日頃の仕事でも言えることであり、仕事を行う姿勢は、絶えず利用者様第一に考えなければなりません。

職員自身を感じている感覚で行動したり対処すると、思わぬ事で弱い立場の利用者様に迷惑や危険な状況に追い込んでしまうことがあることを、改めて自覚し、常に利用者様のことを考える感覚を大事にしながら、基本的な研修にも積極的に参加して、知識のリフレッシュ化を図つていく必要があると考えています。

今、多発する災害に備え、福祉施設でのBCP（事業継続計画）や防災計画を作成することの重要性が叫ばれています。

災害が発生した際に、福祉施設は公共性が高いため、高齢者や障害者の方々をどうやって避難・救助するかを考えておくことはとても重要なことです。被災時に地域にどの程度まで提供できるか通常時から検討しておくことが必要です。

これまで、災害時の取り決めについては、当法人内のこと、勝山市や県と当法人間のこと、他の法人と当法人間のことなど幾種類もの協定を結んでいますが、今後は、ボランティアへの対応と地域との連携・貢献を考慮した、一貫性ある計画を作成しなければならないと考えています。

限られた社会資源の中で完璧なBCPや防災計画を立てるることは困難を伴うため、作成した計画でも選手として七名の方々が全国障害者スポーツ大会に参加されます。また、各地では色んな歓迎イベントが開催され、大会を盛り上げることになります。勝山市では、八月に炬火リレーが行われ、私も施設代表としてリレーに参加するなど、貴重な体験をさせて頂きました。

このような経験を重ねながら、会長としてあつという間の半年が過ぎ去っています。

今後とも皆様のご指導ご鞭撻ご協力を宜しくお願い致します。

ごあいさつ

保護者会会長 吉江俊雄



現在の平和、繁栄は先の大戦で散った方々のお陰であると、終戦記念日が近づくと時々耳にします。然し、戦争の実態やその悲惨さをも我々は知らないと思います。

日本人の思考方法や行動規範は江戸時代に形成されたと言われております。武士の行動規範が長い間に庶民にも行き渡りました。徳川幕府は国を統治するのに朱子学つまり忠君愛國の思想を植え付けたのです。日本人の国民性には良い所も沢山あります。勤勉さ、進取の気性、協調性、衛生観念等々。我々は過去も振り返りながら、恵まれた環境にある日本に感謝し、利他の心で世界に貢献出来たら、眞の平和がやつてくるでしょう。

自治会会长

山下健嗣



昨年、社会福祉法人 九頭竜厚生事業団は、創立四十周年を迎えるました。この先、五十年六十年と地域に根差した施設として、気持ちも新たに次の一步を踏み出しました。その重要な年に自治会会长といふ大役を担うこととなり、責任の重さを強く感じています。

さて、今年に入り、福井県全土に記録的な豪雪、また、全国的な豪雨による土砂災害、連日四十度を超えた地域では酷暑といわれ、更に、進路を逆にとつた台風などの異常気象が続きましたが、私達の施設の被害は最小限で済みました。しかし、ニュース等では、自然災害が全国各地に多大な被害をもたらし、悲惨な光景が毎日のように報道され、とても他人事とは思えません。被害に合われた皆様に心からお見舞い申し上げます。

ところで、今年は、平成最後の国体という節目の大会が福井で行われ、私達の施設でも選手として七名の方々が全国障害者スポーツ大会に参加されます。また、各地では色んな歓迎イベントが開催され、大会を盛り上げることになります。勝山市では、八月に炬火リレーが行われ、私も施設代表としてリレーに参加するなど、貴重な体験をさせて頂きました。

このような経験を重ねながら、会長としてあつという間の半年が過ぎ去っています。

これからも利用者の様々な声に耳を傾け、皆様に応援して頂きながら残りの任期を務めさせて頂きますので、これからもご協力を宜しくお願い致します。



新たに入所された利用者様

【しづかの郷】
柴田 隆博 様【しづかの郷】
仲正 力希 様【しづかの郷】
福田 大輝 様【就労支援事業所】
山内 透音 様【就労支援事業所】
川崎 憲伸 様【七瀬の郷】
松田 光弘 様

新職員紹介

【上野の郷】
中村 光宏さん
(生活支援員)
明日の為の今日。【上野の郷】
水谷 芳充さん
(生活支援員)
これから利用者様
のために、頑張り
たいと思います。【上野の郷】
古川 結那さん
(生活支援員)
一生懸命頑張ります。
よろしくお願い
します。【いずみの郷】
中山 茂一さん
(生活支援員)
利用者様が明るく
過ごせる様支援を
させて頂きます。【いずみの郷】
鳥山 一代さん
(生活支援員)
一人ひとりの良い所を
もっと見つけて生かせ
られる職員になります!!【シルバーケア】
土本 いすみさん
(介護員)
初心を忘れずに、
頑張ります!!【七瀬の郷】
岡部 順子さん
(生活支援員)
個々に合わせたケ
アを心がけていき
たいです。【七瀬の郷】
深田 美幸さん
(事務員)
七瀬の郷の皆様に
信頼される事務所
である様努めます。【七瀬の郷】
川本 学さん
(理学療法士)
利用者様に寄り添っ
た支援が出来る様頑
張っていきます。【ケアプランセンター九頭竜】
小椋 直美さん
(介護支援専門員)
利用者様とご家族の笑
顔がたくさん見られる
ように頑張ります。

明治150年記念 第18回 全国障害者スポーツ大会
福井しあわせ元気大会
プレ大会 6/9±10±17日



全国障害者スポーツ大会
福井しあわせ元気大会が
 10月13日(土)～15日(月)に開催されます。

それに先立ち、
 8月に福井県の各市町で炬火リレーが
 行われました。



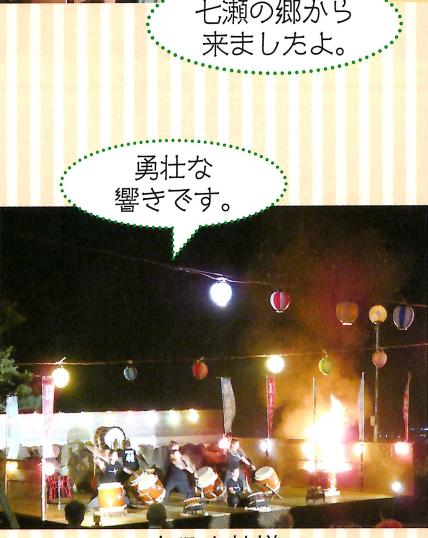
七夕祭

皆の願いが届きますように

海水浴



第41回 夏まつり



しづかの郷



誕生会アトラクション

3月 左義長太鼓

7月 事業所屋上でBBQ



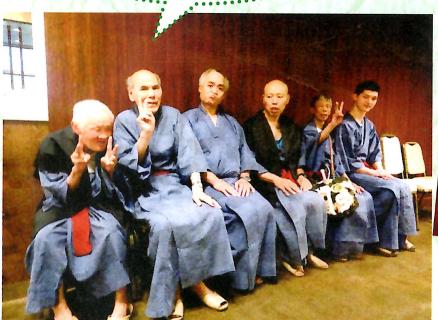
7月 プロレス観戦

上野の郷



4月 弁天桜のお花見

5月 温泉1泊旅行



いずみの郷

七瀬の郷



7月 みなづき祭



7月 松島水族館

ご対面



シルバーケア九頭竜

カラオケキンクの座は誰の手に



6月 第1回シルバーカラオケ大会♪



7月 夏のお楽しみ会



毎月 習字クラブ

7月 ミニ運動会

玉入れ
頑張れ～!!

デイサービスセンター九頭竜

ひまわり畠 完成!!



7月 ひまわり畠を作ろう

皆で
がんばろっさ!!

あさひけやハイツ

6月 ハンドマッサージ
(ボランティア)人にしてもらうのは
気持ちえの～

8月 納涼行事



そりゃ

9月 勝山ニューホテルでランチ

天気もええし、
料理はうまいし、
言うことねえの～

平成29年度 社会福祉法人 九頭竜厚生事業団の財務諸表

貸借対照表 (平成30年3月31日現在)			
科 目		科 目	
資産の部			負債の部
流 動 資 産	1,589,747,854	流 動 負 債	282,393,725
固 定 資 産	2,997,540,666	固 定 負 債	94,825,980
基 本 財 産	2,241,612,798	負 債 の 部 合 計	377,219,705
そ の 他 の 固 定 資 産	755,927,868		
純資産の部			
	基 本 金	388,794,700	
	国 庫 補 助 金 等 特 別 積 立 金	452,182,775	
	そ の 他 の 積 立 金	374,291,592	
	次 期 繰 越 活 動 増 減 差 額	2,994,799,748	
資 産 の 部 合 計	4,587,288,520	負 債 及 び 純 資 産 の 部 合 計	4,587,288,520
事業活動計算書		資金収支計算書	
サービス活動収益計	1,848,646,737	事 業 活 動 収 入 計	1,819,506,000
サービス活動費用計	1,731,846,913	事 業 活 動 支 出 計	1,727,467,000
サービス活動増減差額	116,799,824	事 業 活 動 資 金 収 支 差 額	92,039,000
サービス活動外収益計	17,791,622	施 設 整 備 等 収 入 計	38,868,000
サービス活動外費用計	4,633,254	施 設 整 備 等 支 出 計	451,015,000
サービス活動外増減差額	13,158,368	施設整備等資金収支差額	-412,147,000
経 常 増 減 差 額	129,958,192	そ の 他 の 活 動 収 入 計	496,254,851
特 別 収 益 計	1,857,438,438	そ の 他 の 活 動 支 出 計	516,212,851
特 別 費 用 計	1,825,734,299	そ の 他 の 活 動 資 金 収 支 差 額	-19,958,000
特 別 増 減 差 額	31,704,139	当 期 資 金 収 支 差 額 合 計	-353,584,000
当 期 活 動 増 減 差 額	161,293,131		
前 期 繰 越 活 動 増 減 差 額	2,874,344,303	前 期 末 支 払 資 金 残 高	1,507,203,426
当 期 末 繰 越 活 動 増 減 差 額	3,035,637,434	当 期 末 支 払 資 金 残 高	1,153,619,426
そ の 他 の 積 立 金 積 立 額	40,837,686		
次 期 繰 越 活 動 増 減 差 額	2,994,799,748		

寄付・寄贈一覧

(順不同) 平成29年7月1日～平成30年6月30日

寄付金

宏略品

清 香 壇 便 藏 堂 店 局 業
水 千 邮 產 場 便
ノ 仙 鄉 千 産
マ 村 本 一

その他、匿名の皆様からもご寄贈頂いております。
ご寄付・ご寄贈くださいましてありがとうございます。
心より感謝申し上げます。

編集
後記

カンナ坂だよりを編集するに当たり、どの利用者様もどの職員もとても良い表情をしており、毎回写真選びに苦戦をしています。これからも、理事長の想いと共に行事の楽しさや、利用者様の気持ちが伝わるような、カンナ坂だよりにしていきたいと思います。(古川)